

描かれた理想郷

夢二の日本

あり、早く「昔」になれば好い

「夢二画集夏の巻」より

担当学芸員による
ギャラリートーク

10/17(土) 11/8(日)
12/5(土)

午後2時ヨリ

2026.10.3 SAT >> 12.20 SUN



竹久夢二美術館
TAKEHISA YUMEJI MUSEUM

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-2

Tel.03(5689)0462

<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

大 正ロマンを象徴する存在として
知られ、「夢二式美人」で人
気を集めた詩人画家・竹久夢二
(1884-1934)は、時代の移
り変わりにとまない、失われゆく日本
情調を惜しみ、伝統美や自身の思いを
表現し続けました。

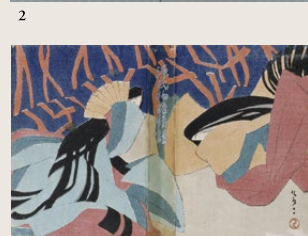
本展では夢二が理想とする日本の風
景や文化を多角的に紹介します。少年
時代の記憶と郷愁、浮世絵の世界、芝
居や古典文学を題材にした作品を展示
し、夢二が思い描く理想郷に迫ります。

休館日
月曜日 ただし10/12・11/23(月・祝)開館
翌10/13・11/24(火)休館

開館時間
午前10時～午後5時 最終入館午後4時30分

入館料
一般1200円／大・高生1000円／
中・小生500円

*弥生美術館と2館併せてご覧いただけます。



1. 雪の夜の伝説 1926年 2. 加茂の露台・奈良の白壁 大正初期 3. 『源氏物語情話』 1918年 4. 春 1918年